

令和2年度 FCDIC 顕彰制度 受賞候補者推薦方法について

一般社団法人 燃料電池開発情報センター

1. 賞の対象

FCDIC 顕彰制度は、産業貢献賞、学術賞、奨励賞、及び特別功績賞より成り、受賞の対象は、表彰規程および選考委員会規約により、次の通り定められている。

- (1) FCDIC 顕彰制度は、FCDIC 会員であって燃料電池に関連する産業、科学及び技術の進歩・発展に顕著な貢献をしたものに授与する。
- (2) FCDIC 顕彰制度は、すでに他の賞を受けた者も受賞の対象とする。なお、学術賞受賞者で、学術賞受賞後さらに顕著な業績を挙げた場合には、その部分について FCDIC 顕彰制度の受賞対象とする。

2. 提出書類〔返却しない〕

- (1) 事務局あて候補者推薦書（別紙用紙を使用）

3. 業績説明

選考委員会における業績説明は、原則として行わない。ただし、選考委員会の判断により、候補者本人からヒアリングを行うことがある。なお、ヒアリングのための旅費、交通費については、FCDIC は負担しない。

4. 書類執筆上の注意

- (1) 清書は、指定書式によること。(40 字×40 行) とすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 候補者氏名、勤務先と職名欄は日本語と英語を記載すること。
(記入例)

候補者氏名	(ふりがな) ねんりょう でんいち (日本語) 燃料 電一 (英語) Den'ichi NENRYO	会員区分	
		生年月日	西暦 年 月 日
勤務先と職名	(日本語) 燃料電池システム開発 ((株) 研究所 研究所長 (英語) Fuel Cell System Development, Research Center, Director of Research Center		

5. 推薦書提出先および提出締切日

提出先：FCIDC 常任理事宛として事務局に送付 締切：令和2年8月31日(月) 必着

※推薦書は電子ファイル (PDF) も受け付ける。

※現 FCDIC 代表：太田健一郎

6. 令和元年度選考スケジュール概要

- (1) 選考委員会による候補者決定
- (2) 幹事会への報告・審議
- (3) 理事会への報告・最終決定

令和3年1月

☆FCDIC 顕彰制度受賞者は、受賞した業績を機関誌「燃料電池」に投稿、若しくはシンポジウムで発表しなければならない。

本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。
なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただきますようお願いいたします。

FCDIC 顕彰制度

候補者推薦書の作成に当たって

1. 賞毎の別紙書式にご記入下さい。
2. 用紙の余白は左右約 2.5 cm とすること。
3. タイトルを除いて 10 ポから 12 ポ程度の活字とすること。
4. 原稿は横書きとし、1 ページの行数は(40 字×40 行)程度とすること。
5. 「業績内容の説明」は、参考文献を別として用紙 5 枚以内（6,000 字程度）にまとめること。
6. 年号は全て西暦で統一すること。
7. 提出方法
以下にいずれかの方法による。
 - a. 印刷物を事務局に送付
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 1-19 お茶の水ビジネスビル 1 階(101 号室)
一般社団法人燃料電池開発情報センター 常任理事 宛
 - b. 電子ファイル（PDF）を以下宛に送信
kensho@fcdic.jp

受領後、受領した旨を御連絡します。若し、確認の案内が無い場合はご遠慮なくお問い合わせ下さい。